

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公表番号】特表2007-505561(P2007-505561A)

【公表日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-009

【出願番号】特願2006-526135(P2006-526135)

【国際特許分類】

H 04 M 15/00 (2006.01)

H 04 Q 7/38 (2006.01)

H 04 M 15/14 (2006.01)

【F I】

H 04 M 15/00 G

H 04 B 7/26 109M

H 04 B 7/26 109A

H 04 M 15/14

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月24日(2007.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線通信ネットワークを介してサーバと通信することができる無線デバイス上のアプリケーションの使用を追跡する方法であって、

ユーザからアプリケーションへの加入要求を受信するステップと、

加入要求に応答して、ユーザのための加入プランを設定し、加入プランが使用可能資源情報を含むステップと、

無線デバイスからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップと、

アプリケーションの使用にしたがって、使用可能資源情報を調整するステップと、

前記調整の後で、使用可能資源情報を無線デバイスへ伝送するステップとを含む方法

。

【請求項2】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであり、無線デバイスからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、

無線デバイスから、宛先電話番号への接続要求を受信するステップと、

無線デバイスを宛先電話に接続するステップと、

無線デバイスが宛先電話に接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項1記載の方法。

【請求項3】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであり、アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップを含む請求項2記載の方法。

【請求項4】

無線デバイスから第2の閾値に対する第2の設定を受信するステップと、

接続時間を第2の設定と比較するステップと、

接続時間が第2の設定以上であるときは、無線デバイスに通知を与えるステップとをさらに含む請求項2記載の方法。

【請求項5】

第2の設定が時間期間である請求項4記載の方法。

【請求項6】

第2の設定が金額である請求項4記載の方法。

【請求項7】

アプリケーションがゲームのアプリケーションであり、無線デバイスからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、

無線デバイスから、選択されたゲームへの接続要求を受信するステップと、

無線デバイスを選択されたゲームに接続するステップと、

無線デバイスが選択されたゲームに接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項1記載の方法。

【請求項8】

アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップを含む請求項7記載の方法。

【請求項9】

無線デバイスから第1の閾値に対する第1の設定を受信するステップと、

使用可能資源情報を第1の設定と比較するステップと、

使用可能資源情報が第1の設定以下であるときは、無線デバイスに通知を与えるステップとさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項10】

第1の設定が時間期間である請求項9記載の方法。

【請求項11】

第1の設定が金額である請求項9記載の方法。

【請求項12】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用可能資源情報をデフォルト値へリセットするステップとをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項13】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用情報をアーカイブするステップとをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項14】

無線通信ネットワークを介してサーバと通信することができる無線デバイス上でのアプリケーションの使用を追跡する方法であって、

アプリケーションの加入プラン情報を受信するステップと、

受信された加入プラン情報に応答して、ユーザのための加入プランを設定し、加入プランが使用可能資源情報を含むステップと、

アプリケーションをアクティブにする要求を受信するステップと、

アクティベーションに対する要求に応答して、アプリケーションをアクティブにするステップと、

アプリケーションをアクティブにすることに応答して、アプリケーションのアクティベーションを反映するように、使用可能資源情報を調整するステップと、

前記調整の後で、使用可能資源情報をユーザに表示するステップとを含む方法。

【請求項15】

加入プラン情報を受信するステップが、

サーバに接続するステップと、

サーバから加入プラン情報を受信するステップとを含む請求項14記載の方法。

【請求項16】

加入プラン情報を受信するステップが、ユーザから加入プラン情報を受信するステップを含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 1 7】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであり、アプリケーションをアクティブにする要求を受信するステップが、宛先電話番号を受信するステップを含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 1 8】

アプリケーションをアクティブにするステップが、  
無線デバイスをサーバに接続するステップと、  
無線デバイスを、宛先電話番号と関係付けられたデバイスに接続することを要求するステップとを含む請求項 1 7 記載の方法。

【請求項 1 9】

アプリケーションのアクティベーションを反映するように、使用可能資源情報を調整するステップが、

無線デバイスが、宛先電話番号と関係付けられているデバイスに接続されている期間の接続時間を記録するステップと、

使用可能資源情報から接続時間を減算するステップとを含む請求項 1 8 記載の方法。

【請求項 2 0】

アプリケーションがゲームのアプリケーションであり、アプリケーションをアクティブにする要求を受信するステップが、選択されたゲームに対する要求を受信するステップを含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 2 1】

アプリケーションをアクティブにするステップが、無線デバイスを選択されたゲームに接続することを要求するステップを含む請求項 2 0 記載の方法。

【請求項 2 2】

アプリケーションのアクティベーションを反映するように、使用可能資源情報を調整するステップが、

無線デバイスが選択されたゲームに接続されている期間の接続時間を記録するステップと、

使用可能資源情報から接続時間を減算するステップとを含む請求項 2 1 記載の方法。

【請求項 2 3】

第 1 の閾値に対する第 1 の設定を受信するステップと、

使用可能資源情報を第 1 の設定と比較するステップと、

使用可能資源情報が第 1 の設定以下であるときは、ユーザに通知を与えるステップとをさらに含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 2 4】

第 1 の設定が時間期間である請求項 2 3 記載の方法。

【請求項 2 5】

第 1 の設定が金額である請求項 2 3 記載の方法。

【請求項 2 6】

第 2 の閾値に対する第 2 の設定を受信するステップと、

接続時間を第 2 の設定と比較するステップと、

接続時間が第 2 の設定以上であるときは、ユーザに通知を与えるステップとをさらに含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 2 7】

第 2 の設定が時間期間である請求項 2 6 記載の方法。

【請求項 2 8】

第 2 の設定が金額である請求項 2 6 記載の方法。

【請求項 2 9】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用可能資源情報をデフォルト値にリセットするステップとをさらに含む請求項14記載の方法。

【請求項30】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用情報をアーカイブするステップとを含む請求項14記載の方法。

【請求項31】

サーバから無線通信ネットワークを介してカスタムデータを受信し、コンピューティングデバイスの所定のディレクトリにカスタムデータを記憶するコンピュータプログラムが記憶されているコンピュータ読み出し可能媒体であって、コンピュータプログラムが、コンピューティングデバイスによって実行されるときに、

アプリケーションの加入情報を受信するステップと、

加入情報を受信することに応答して、加入プランを設定し、加入プランが使用可能資源情報を含むステップと、

ユーザから、アプリケーションの使用に対する要求を受信するステップと、

アプリケーションの使用にしたがって、使用可能資源情報を調整するステップと、

前記調整の後で、使用可能資源情報をユーザに表示するステップとを行う命令を含むコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項32】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであって、ユーザからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、

ユーザから、宛先電話番号への接続要求を受信するステップと、

コンピューティングデバイスを宛先電話番号に接続するステップと、

コンピューティングデバイスが宛先電話番号に接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項31記載のコンピュータプログラム。

【請求項33】

アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップを含む請求項32記載のコンピュータプログラム。

【請求項34】

アプリケーションがゲームのアプリケーションであって、ユーザからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、

ユーザから、選択されたゲームへの接続要求を受信するステップと、

無線デバイスを選択されたゲームに接続するステップと、

無線デバイスが選択されたゲームに接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項31記載のコンピュータプログラム。

【請求項35】

アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップをさらに含む請求項34記載のコンピュータプログラム。

【請求項36】

第1の閾値に対する第1の設定を受信するステップと、

使用可能資源情報を第1の設定と比較するステップと、

使用可能資源情報が第1の設定以下であるときは、ユーザに通知を与えるステップとをさらに含む請求項31記載のコンピュータプログラム。

【請求項37】

第1の設定が時間期間である請求項36記載のコンピュータプログラム。

【請求項38】

第1の設定が金額である請求項36記載のコンピュータプログラム。

【請求項39】

第 2 の閾値に対する第 2 の設定を受信するステップと、

接続時間を第 2 の設定と比較するステップと、

接続時間が第 2 の設定以上であるときは、ユーザに通知を与えるステップとさらに含む請求項 3\_1 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 4\_0】

第 2 の設定が時間期間である請求項 3\_9 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 4\_1】

第 2 の設定が金額である請求項 3\_9 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 4\_2】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用可能資源情報をデフォルト値へリセットするステップとさらに含む請求項 3\_1 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 4\_3】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用情報をアーカイブするステップとさらに含む請求項 3\_1 記載のコンピュータプログラム。